

6月19日、定期テスト前学習会が行われました。帰国生徒教育係の先生方の他にも、多くの先生方にサポートに来ていただき、授業でのつまずきや質問に答えてもらいました。1年生にとっては中学校に入学してから、2・3年生にとっては進級してから初めてのテストが終わりましたが、今回のテストはどうでしたか？成果が出た教科も、悔しい思いをした教科もあったのではないのでしょうか。一番大切なことは、「振り返って次につなげること」です。テストを通して今までの学習の成果と課題を振り返り、これからの学習にどのようにつなげるか考えましょう。



夏季学習会 日程



今年も夏季学習会の季節がやってきました。この夏季学習会は、学習の補充や展示発表の準備を目的として実施しています。今年度は2日間、以下の日程で行います。また、両日ともに、2時間制となります。1時間目が学習補充、2時間目が附中祭展示発表準備の予定です。

① 7月24日(水) 14:00~16:00

② 8月21日(水) 9:00~11:00

附中祭に向けて

☆「家でできること」、「学校でしかできないこと」を区別しよう

家でできること…調べもの、構想、現地の写真を準備する、現地の実物を準備する など
学校でしかできないこと…実際の発表場所での確認、友達と相談 など

☆夏休み中の活動について

- ・登下校のルール、服装については普段の学校生活に準じます。ただし、体育着での活動は可です。
- ・制作は、理科教室で行い、原則としてC棟には行けません。ロッカーも使用不可です。トイレはB棟を使用してください。

受験は万国共通？

24年間慣れ親しんだオーストラリアを離れて3年近くが経つ。思い出してみるとおおらかなお国柄のおかげでストレスや不安を抱えることが少なく、自らもどこか心にゆとりを持って日々を過ごせていたように思う。さて、我が子も成長し、とうとう自分も受験生の父親になった。オーストラリアでも「受験」はもちろん存在していて、昨今は特にアジア系の移民を中心に競争が激しくなっているらしい。忙しい学校生活と心身の成長も重なり、毎日疲れ果てるまで起きて勉強？しているようだ。頑張れと応援したい気持ちと、もっとリラックスして心の思うままに時間を使ってもいいんだよと声がけしてあげたい気持ちで揺れている。

帰国生徒学習会保護者

深圳の働き方

中国深圳市は人口の平均年齢が30代と若く、多くが地方都市から来る若者ですが、3~5年を周期に入れ替わっているようです。生活費がとても高く、お金を稼げないと暮らしていけないため、深圳ドリーム！を夢見て一所懸命に働こうとする人が多く、こういった循環になっています。996(朝9時から夜9時まで週6日間)と言われたのは過去の話で、最近は007(夜中0時から夜中0時まで週7日間 24時間体制)と冗談まじりに言われています。過去、中国人は残業しないなど仕事が適当と言われる時代もあったかもしれませんが、深圳市での景色は全く違うようでした。そういった街の雰囲気親子で刺激を受けつつ、どこか昔の日本に通じるものがあると感じていました。

帰国生徒学習会保護者